

平成27年6月瀬戸内市教育委員会 会議録

I. 開催日 平成27年6月12日(金)

II. 開会及び閉会  
開会 13時00分  
閉会 13時20分

III. 出席委員	教 育 長	柴 崎 伸 次
	委 員	淵 本 晴 生
	委 員	水 野 勝 紀
	委 員	川 島 ゆ か
	委 員	片 山 工

IV. 会議出席者	職 名	氏 名
	教 育 次 長	近 成 昌 行
	総務学務課長	藪 井 慎 吾
	総務学務課参事	太 田 淳 一
	社会教育課長	入 江 章 雅
	総務学務課課長補佐	井 上 二 三 代
	総務学務課主事	藤 原 将 也

V. 議事の内容

1. 開会

2. 教育長報告について

柴崎教育長

- 問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査について.
- 財政制度等審議会(財務省)について

3. 前回会議録の承認

署名委員 淵本晴生委員 水野勝紀委員

4. 議事

柴崎教育長 議事進行

- 第 33 号議案 臨時職員の採用等について
- 藪井課長 (資料を基に説明)
- 淵本委員 用務員の勤務時間は何時間か。
- 藪井課長 週 21 時間をお願いしている。
- 淵本委員 学習支援のほうには支障はないのか。
- 藪井課長 学習支援のほうは週 1 日で、1 日 2 時間をお願いしているので支障はない。
- 水野委員 年齢が書いていないのは、何か不都合があるのか。
- 藪井課長 説明の際には、特に表記までしなくてもいいのではないかとということで、今年度から消している。
- 水野委員 今までは年齢を書いてもらっていた。
- 藪井課長 わかりました。田村さんが 39 才、山崎さんが 29 歳、岡本さんが 29 歳、阪本さんは今すぐにはわからない。次回からは年齢も載せるようにする。
- 水野委員 差しさわりのないのであれば、判断材料の一つとして載せてほしい。
- 藪井課長 はい。わかりました。
- 片山委員 美和小学校の用務員の勤務時間は週 28 時間ということだが、よその小学校も同じか。
- 藪井課長 小学校の用務員の勤務時間はフルタイムが基本だが、本人の希望もあってそうしている。
- 片山委員 本人の希望はわかるが、小学校としてはそれでいいのか。
- 藪井課長 小学校のほうはフルタイムでお願いしたいが、前任者の退職が急だったため、1 学期中は急きょお願いした関係で、こういう形になっている。2 学期以降は募集等を行っていく。
- 片山委員 わかりました。
- 全委員 <承認>

第 34 号議案 準要保護児童生徒の認定について

井上課長補佐 (資料を基に説明)

(質疑なし)

全委員 <承認>

5. その他

(1) 子ども・子育て支援プログラムについて

太田参事 (資料を基に説明)

6. 閉会 (13時20分閉会)

## 瀬戸内市教育に関する大綱（案）に盛り込むべき内容

- 淵本委員
- 自然や景観を大切にす町という文言もあってもいい。そして、その下に歴史文化の保存・継承というところだけでなく、自然とか景観というものも保全をしていくという部分もあってもいい。
1. 確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成
    - 子供学習環境の改善とか向上の部分、環境というのを子供の教育の中でどうとらえるかというのがとても大事。物理的なもの、人的（教師）なもの、その両方が相まって、その場に醸し出される総合的な雰囲気みたいなものが子供を育てる。技術とか環境、雰囲気が子供を育てるのでそここのところに力を入れてほしい。学習環境をどうとらえるか、施設、設備というものも環境に含むということであれば、当然 ICT 機器の充実であるとか、あるいは教職員がゆとりある対応ができるということは、ある意味で言うと、子供の教育の環境、雰囲気を大きく左右するから、そういう部分での財政的支援というか、そういうところを考えていただくということも大事だと思う。
    - 食育の充実の部分で、子供の身体の健康と安全。安全であり、なおかつ子どもの身体が健康であると。安全と食（給食）への配慮というものがここには必要ではないか。
  2. 子育て・保育・教育を通して・・・・・・・・
    - 大人の我々の意識を育てていくというかそういう取り組みをする必要があるのではないか。